

Ⅱ. 学校経営の概要

1. 建学の精神

「教育、文化を通して地域社会、国家、世界の発展に寄与する。」

2. 学校経営方針

宮崎総合学院グループの旗艦校としての自信と誇りを持ち、進展の著しい産業界並びに本校を取り巻く諸情勢に柔軟な発想と行動力で適切に対処するとともに、学生・保護者並びに産業界や地域社会に信頼される学校づくりを目指す。

3. 教育目標

社会並びに地域産業の求める実践的な知識・技能を備えたスペシャリストを養成する。また、学生・生徒の進路実現に向けきめ細やかな対応を実施する。

目指す学生・生徒像 「実践仕事力と豊かな心を持ち合わせた職業人・社会人の育成」

4. 重点目標

教務推進部 2023年度テーマ

『100 ≤ 飛躍』 ～ 学生の願いに100%応える教育を必達目標とし、積極果敢に挑戦する～

宮情 2023年度テーマ

「CHALLENGE and CHARGE へ」 ～ 挑戦へ突き進む～

具体的方策

(1) 目標に向かって主体的・意欲的に学ぶ態度を醸成する

教師と学生・生徒の信頼関係が教育活動の中核をなす「授業」の成立要件

⇒ 信頼＝その道の専門家として尊敬に値する教師の存在

授業力・学生・生徒指導力の向上、魅力あるカリキュラムの編成

⇒ 研究授業の実施と評価

新任教諭の資質向上、学生・生徒による授業評価とフィードバック

⇒ 授業改善に資する

(2) 国家試験や検定資格取得等の合格率を高める

その資格取得の有用性を自覚させて、学生の学ぶ意欲に火と灯す

⇒ 責任ある指導を展開、結果にこだわる

実績づくりが学校の評価となり学生募集に直結する

教務と事業推進は表裏一体

(3) 学生・生徒のコミュニケーション能力・人間力の向上に努める

集団生活の中で、意図的に多くの人々と関わりを持ち、好ましい人間関係を築く

遅刻・欠席をしない。きちんと挨拶ができる。決まりやルールを守る

他者の個性や違いを認め尊重し、「自分がされて嫌なことは絶対他人にしない」

⇒ 社会人基礎力の確立と豊かな心の醸成に努める

専門知識や技術・人間力の向上は、学生の「生涯の大きな財産づくり」

(4) 組織力を高める

各組織の課(科)長を中心とする構成員一人ひとりが組織の達成目標を共有し、皆の創意と工夫により実効ある方策を講ずる。

⇒ 学校活性化の取り組みとその成果が学生・保護者の学校満足度に繋がる

学校経営方針や各目標達成のために！！

1. 旗艦校としての自覚と誇り、柔軟な発想と行動

経営者の理念と現場

- ⇒ 経営努力、自分の立場で何ができるか 何をしないといけないか
…当事者意識を持つ（向かう方向や認識のずれ → 永続困難）

信頼される学校づくり ⇒ 教育の成果・実績と学生満足度の向上

入学：入り口で門戸を閉ざさない

卒業：完結教育を実践し退学者を限りなく「ゼロ」に近づける

2. 目指す生徒・学生像

「豊かな心と実践仕事力を持ち合わせた職業人・社会人の育成」

3. 本校教育を担う者(我々)が常に意識しておくべき事項

(1)「マインド」(やる気) 就職率 100%

意欲的でやる気に満ちた情熱的な指導を実践し、その結果にこだわること

- ⇒ 職業研究、インターンシップ等とおして、学生の職業意識の向上を図る

(2)「スキル」(専門知識) 資格検定合格率 100%

指導する上で欠かせない専門分野の知識や指導方法等について、常に探究心と向上心を持ち、国家試験合格や検定資格取得の結果にこだわること

- ⇒ 研修・自己研鑽を通して、「指導力の向上を!!」

(3)「ハート」(心・誠意) 満足度 100%

学生・生徒に誠実に向き合う心を持つこと

- ⇒ 入学後の早い段階で個別面談を実施し、学生・生徒の実態把握に努める
学生・生徒の悩みや問題点を素早く見出し適切な対応を!!

4. 職場環境の整備

風通しの良い「活力と潤い」のある職場

「やりがい・生き甲斐」のある職場づくりを !!

- ⇒ 職域全員の創意と工夫で !!